

楽しい暮らしをデザインする 2022年2月15日発行(第3号)

RECREATIONかごしま

スポーツくじ



この情報誌はスポーツ振興くじ助成を受けて作成しています。

発行：鹿児島県レクリエーション協会

〒890-0062 鹿児島市与次郎一丁目4番20号 鹿児島県総合体育センター武道館内

(電話) 099-255-0225 (FAX) 099-296-1192

(HP) <http://www.kaken-rec.jp/> (メール) info@kaken-rec.jp

レクリエーション・インストラクター 養成講座後半も 頑張っています!

コロナに
負けずに!

日本スポーツ振興センターの助成(toto)を受け「令和3年度レクリエーション・インストラクター養成講座」が、5月30日(日)から25名の受講生でスタートしました。

後半の講座は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、8月と9月の講座がそれぞれ、10月と11月に延期になりましたが、何とか1月までの講座が終了しました。

令和3年度レク・インストラクター養成講座 研修プログラム(後半)

月日 会場	9:20~10:50	11:00~12:30	13:30~15:00	15:10~16:40
令和3年	理論科目 3-Ⅲ	演習・実習科目6-I	実技科目4 Ⅲ-3	実技科目4 Ⅲ-4
10月3日 (日曜日)	レクリエーション支援の理論 自主的、主体的に楽しむ力を高める理論	レクリエーション支援演習 リスクマネジメントの方法	レクリエーション支援の方法 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法	レクリエーション支援の方法 自主的、主体的に楽しむ力を高める展開方法
第4回	レクリエーション活動の展開方法	安全管理	レクリエーション活動の展開方法3 CSSプロセス	レクリエーション活動の展開方法4 総合的演習
10月24日 (日曜日)	実技科目5 Ⅱ-6 個々の活動の習得 6 レクリエーション活動の習得 6	実技科目5 Ⅱ-7 個々の活動の習得 7 レクリエーション活動の習得 7	実技科目5 Ⅱ-8 個々の活動の習得 8 レクリエーション活動の習得 8	演習・実習科目6 Ⅱ-1 レクリエーション支援演習
第5回	活動名(運動あそび)	活動名(創作活動)	活動名(ニュースポーツ)	プログラムの立案1 (立案の方法)
11月14日 (日曜日) 公開講座	実技科目5 Ⅰ-1 レクリエーション活動の習得 モデル・プログラムの習得1 (高齢者分野)	実技科目5 Ⅱ-4 個々の活動の習得 4 レクリエーション活動の習得 4 活動名(高齢者のためのゲーム)	実技科目5 Ⅱ-5 個々の活動の習得 5 レクリエーション活動の習得 5 活動名(高齢者のためのソング)	実技科目5 Ⅱ-6 個々の活動の習得 6 レクリエーション活動の習得 6 活動名 (音楽に合わせた身体活動・ダンス)
11月28日 (日曜日)	実技科目5 Ⅰ-2 レクリエーション活動の習得 モデル・プログラムの習得2 (子ども分野)	実技科目5 Ⅱ-1 個々の活動の習得 1 レクリエーション活動の習得 1 活動名(子どものためのゲーム)	実技科目5 Ⅱ-2 個々の活動の習得 2 レクリエーション活動の習得 2 活動名(子どものためのソング)	実技科目5 Ⅱ-3 個々の活動の習得 3 レクリエーション活動の習得 3 活動名 (音楽に合わせた身体活動・ダンス)
12月5日 (日曜日)	演習・実習科目6 Ⅱ-2 レクリエーション支援演習 プログラムの立案2 (高齢者分野)	演習・実習科目6 Ⅲ-1 レクリエーション支援演習 レクリエーション支援の実施 1 (高齢者分野の作成プログラムの実践)	演習・実習科目6 Ⅲ-2 レクリエーション支援演習 レクリエーション支援の実施 2 (高齢者分野の作成プログラムの実践)	演習・実習科目6 Ⅲ-3 レクリエーション支援演習 レクリエーション支援の実施 3 (高齢者分野の作成プログラムの実践)
令和4年 1月23日 (日曜日)	演習・実習科目6 Ⅱ-3 レクリエーション支援演習 プログラムの立案3 (子ども分野)	演習・実習科目6 Ⅲ-4 レクリエーション支援演習 レクリエーション支援の実施 4 (子ども分野の作成プログラムの実践)	演習・実習科目6 Ⅲ-5 レクリエーション支援演習 レクリエーション支援の実施 5 (子ども分野の作成プログラムの実践)	演習・実習科目6 Ⅲ-6 レクリエーション支援演習 レクリエーション支援の実施 6 (子ども分野の作成プログラムの実践)
2月27日 (日曜日)	実技科目5 Ⅱ-6 個々の活動の習得 6 レクリエーション活動の習得 6	実技科目5 Ⅱ-8 個々の活動の習得 8 レクリエーション活動の習得 8	実技科目5 Ⅱ-7 個々の活動の習得 7 レクリエーション活動の習得 7	理論科目 1 レクリエーション概論 レクリエーションと レクリエーションインストラクターとは
補講	活動名(マジック)	活動名(健康体操)	活動名(レク材、用具の活用)	

レク・インストラクター養成講座後半の様子

10月3日

コロナのせいで開催出来なかった8月分の振替。7月以来、やっとやっと2ヶ月ぶりの開催で「お久しぶり〜！」の声が飛び交い、マスクで顔半分しか見えないけど、笑顔の再会。4コマ目では、初めてグループで簡単な指導案を作りみんなの前で発表(指導)。ドキドキの中でもしっかり頑張りました。



10月24日

午前中は「運動あそび」で体を使った色々なあそびのあと「創作活動」で指先をいっぱい使って可愛い帽子を完成させました。午後は「音楽にあわせた身体活動・ダンス」で最終的にグループで動きを創作し発表。短時間で素晴らしい出来ばえ。そして最後はみっちり「プログラムの立案の方法」について実技を交えて教えて頂き、盛りだくさんの一日でした。コロナが少し収まり、笑顔も一段と輝いていました。



11月14日

今回は公開講座として開催し有資格者の皆様を中心に一般の方々にもご参加頂いて開催しました。広島より奥田祐子先生をお招きし県青少年会館大ホールで感染症予防対策に十分配慮して「コロナ禍でも実施可能な フレイルを意識したレクリエーション活動」と題して、パワフルな奥田先生のエネルギーをもらいながら笑顔いっぱい充実の講座となりました。



11月28日

子ども分野のゲーム・ソング・モデルプログラムの演習・ニュースポーツ。手遊び指あそびから始まって、身近な材料を使っての創作からのゲームの展開をしたり、ソングでは、身体全体を使いながら歌ったりしました。また、室内でも簡単に出来るラダーゲッターやニチレクボール等の体験も行い、実技盛り沢山の一日でした。「みんなでやると、心が元気になる！」を実感。そして、今度はこれをみんなに伝える為のスキルを上げるぞ！と、講座も終盤になり決意を新たにしていました。



12月5日

いよいよプログラムの立案及び作成プログラムの実践(高齢者分野)に突入。午前中まずプログラム作成の手順やポイントについての説明のあと、各自で実際に作成しました。午後はいよいよ発表(指導の実践)。これまでの学習の成果を発揮し、それぞれ頑張りました！「緊張して難しかったが、自分の課題が見えてきた」「みんなの発表(指導)を見ることで、とても勉強になった」「講師からのコメントを今後の参考にして頑張る」等の感想が寄せられました。



教員免許更新講習での創作プログラムの紹介



受講された先生方で、こんなプログラムが創作されました。

令和3年度教員免許状更新講習
『遊びが運動になる，運動が遊びになる』（8月6日実施）
「身近にある用具を使った遊びの体験と創作活動」

発表されたプログラム

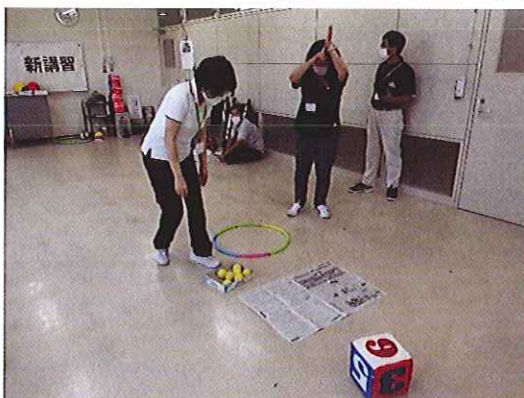
- 1 グループ名 チーム低学年
- 2 事例 小学校2年生の親子競技
- 3 対象・想定年齢 小学校低学年（2年生）
- 4 何を使うか 新聞紙・さいころ・テニスボール6個・ボールを入れる箱・フラフープ・カラーコーン
- 5 種目名と内容 さいころ・ころりん



- ① フラフープに親子2人が入って，中央（5～10メートル）に走る。
- ② 中央に準備してある「さいころ」を子供が投げる。
- ③ 出た「さいころの目」の数だけテニスボールを新聞紙に乗せ，（5～10メートル）先のカラーコーンを一周し，中央まで帰る。
- ④ 中央では，新聞紙とボールを箱に返し，再びフラフープに親子で入ってゴールまで帰る。

安全上の留意点等

- 1 フラフープで走るとき，子どもの歩調に合わせるよう注意する。
- 2 新聞紙が破れないよう息を合わせて，気を付ける。（予備の準備）「さいころ」は上に高く放るようにする。
- 3 テニスボールは「箱」にちゃんと戻す。



受賞おめでとうございます

○ 令和3年度 文部科学大臣生涯スポーツ優良団体・功労者表彰



鹿児島県武術太極拳連盟



公益社団法人
日本3日体操協会
鹿児島県支部



今村 和巳
鹿児島県レクリエーション協会
副会長

○ 令和3年度 日本レクリエーション協会 レクリエーション運動普及振興功労者表彰



有川 満

鹿児島県フライングディスク協会会長



大迫 元信

鹿児島市レクリエーション協会会長

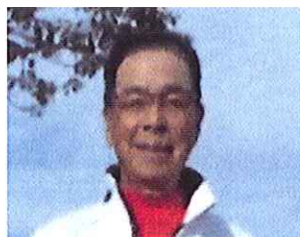
○ 令和3年度 鹿児島県レクリエーション協会

☆ レクリエーション運動「功労者」表彰



増満 とも子

鹿児島県ペタンク連盟前副会長
鹿児島市ペタンク協会副会長



弓指 務

鹿児島県ペタンク連盟前副会長



猿渡 アサ子

始良ゆりの会副会長



村山 茂治

鹿児島県ターゲットバードゴルフ
協会前理事長兼事務局長



池上 良雄

鹿児島県ターゲットバードゴルフ
協会競技委員

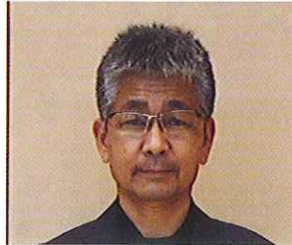


末吉 久美子

薩摩川内市レクリエーション協会
監事



武原 秀一郎
奄美市レクリエーション協会理事



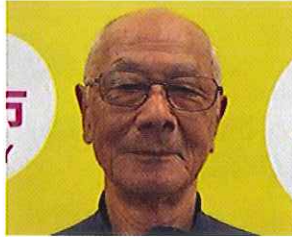
桑畑 知生
鹿児島県ドッジボール協会
常任理事



田島 政留
鹿児島県ドッジボール協会
常任理事



中原 くるみ
鹿児島市卓球連盟理事



原口 憲太郎
始良市レクリエーション協会会長

☆ レクリエーション運動「優良団体」表彰



N. A. 闘球倶楽部



鹿児島市卓球連盟



鹿児島県フライングディスク協会



鹿児島県スポーツチャンバラ協会

☆ レクリエーション運動「特別功労者」表彰



山田 豊裕
奄美市レクリエーション協会前会長

コロナ禍でもできる! 3密を避けた遊び

① 自己紹介ビンゴ

ハンバーグ	スパゲティ	ピザ
シチュー	パン	オムライス
カレー	ケーキ	からあげ



自己紹介をビンゴにして楽しむゲームです。密を避けるために発表の仕方を工夫して、ビンゴの楽しさの要素に加え、共感や発見の喜びを高めます。

進め方

- ① 3×3のマス用の紙を一人1枚配ります。
- ② リーダーはテーマを発表します（好きな遊びや給食、得意なことなど）。
- ③ ひとマスにひとつ、テーマに合った答えを書きます。
- ④ 全員が書き終わったら、順番に発表していきます。
- ⑤ 縦、横、斜のいずれかがそろったらビンゴです。

ポイント&3密を避けて楽しむために

自己紹介とビンゴそれぞれの楽しさがバランスよく味わえるよう、テーマを工夫する必要があります。ビンゴがそろうことと、偶然にも自分と同じ答えが出た時の共感や、友だちの新たな一面を知った時の楽しさなどを意識します。都道府県などジャンルを変えて行くと、学習ゲームとしても実施できます。発表する際、十分な距離を取るか、ホワイトボードを使ったり、投影させたりすることで、密を避ける工夫をします。

② ジェスチャーリレー



グループでジェスチャーをリレーするゲームです。間隔をあけて密を避ける工夫をして楽しむことができます。

進め方

- ① 5人程度1組とし、間隔をあけて一列に並びます。
- ② 先頭の人以外は後ろを向き、先頭の人には前に書かれたお題を見ます。
- ③ リーダーの「スタート」の合図があったら2番目の人が前を向き、ジェスチャーリレー開始。
- ④ 30秒経ったらリーダーは「次」の合図を出し、3番目の人が前を向いて2番目の人からのジェスチャーを受けます。
- ⑤ 最後の人までまわったら、最後の人で正解だと思うものを大きめの紙に書きます。
- ⑥ リーダーの「答えオープン」の合図に合わせて、最後の人で答えを掲げます。
- ⑦ 同時にリーダーは前で正解を書いた紙を掲げます。

ポイント&3密を避けて楽しむために

いくつかのグループが同時に挑戦することもできますが、挑戦を見るおもしろさもあります。ジェスチャーリレーなので言葉は発しないものですが、思わず言葉が出てしまったり、面白くて笑ってしまったりするのが楽しいゲームでもあります。子ども同士の間隔は十分に取り、心を解放して自己表現できる雰囲気をつくりましょう。

※いずれの遊びも、日本レクリエーション協会「レクぼ」サイトより引用

事務局だより



【会議報告】

◎ 令和3年度都道府県レクリエーション協会情報交換・意見交換会 日本レクリエーション協会加盟団体運営代表者会議

期日: 令和3年 12月8日(水), 12月9日(木)

場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター

内容: ①法人化の意義・法人格を生かした組織運営 ②都道府県レク協会の好事例紹介

③令和4年度日レク基本方針と重点施策(案) ④レク・インストラクタースキルアップ制度 他

◎ 理事会

期日: 令和3年 12月18日(土) 10:00~

場所: 鹿児島市鴨池公民館研修室A

内容: ①日レク加盟団体運営代表者会議報告 ②令和4年度県民レクリエーション祭について 他

【お知らせ】

◎ 令和4年度レクリエーション・インストラクター養成講座(レク学苑)

5月から翌年2月まで毎月1回日曜日に開催予定です。

「楽しい」を届ける仲間を一人でも増やすために、身近な人達にぜひ受講のお誘いをお願いします。(開催要項が出来次第ホームページに掲載します)

◎ 令和4年度の大会等(予定)

・ 第37回県民レクリエーション祭 10月23日(日)に奄美市で開催予定

※ 昨年度、奄美市で開催が予定されていましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止になりました。あらためて来年度、奄美市で開催します。

・ 第76回全国レクリエーション大会 2022in ひょうご 9月17日(土)~19日(月・祝)に兵庫県姫路市で開催予定

◎ 日本スポーツ振興センター助成事業について

今年度も助成を受けて「レクリエーション・インストラクター養成講座」9回の開催(最終回 2/27)と「広報誌の発行及び提供」3回の2つの事業を実施できました。「高齢者の元気づくり支援者養成講座」は、残念ながら新型コロナウイルス感染症拡大により断念せざるを得ませんでした。

◎ 有資格者の方へ

住所変更等ございましたら、必ず県レクもしくは日レクまで、ご連絡をお願い致します。

(編集後記)

第3号の広報誌が完成し、レクリエーション指導者をはじめ、県民の皆様にお届けすることができました。今回もお読みいただきましてありがとうございます。

昨年10月から12月にかけては、新型コロナウイルス感染症の患者数も落ち着きを見せ、このまま終息してほしいとの願いもむなしく、1月からは、変異ウイルスのオミクロン株が猛威を振るっています。いつまでコロナ禍が続くのかと暗澹たる気持ちになります。しかし、来年度も、この広報誌を通じて、コロナ禍でも役立つレク情報や日レクの最新情報を掲載し、皆さんの活動のヒントとなり、明るく前向きになるような情報を提供できたらと考えております。広報誌についてのご意見、ご要望等がありましたら、是非、お聞かせください。

次回は、6月に発行予定です。来年度もよろしくお祈りします。



鹿児島県レク協会



日本レク協会



レクぼ

企業加盟団体 (株)山形屋・(株)鹿児島銀行・(株)南日本銀行・(株)南日本放送・(株)ビルメン鹿児島

【※スポーツ・レクリエーション活動の支援をととして、県民の皆様健康づくりを応援して頂いています】



LOTTO BIG

つなげています スポーツへの想い

スポーツくじの収益は、
日本のスポーツを育てるために
使われています。

スポーツくじ LOTTO BIG